

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	長崎県西海市
本事業の担当部局名	地域振興部地域振興課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業			
区分		重点メニュー			
関連事業メニュー		1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進			
個別事業名		西海市婚活活動支援事業		新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		交付決定日 ~ 令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市はこれまで「乳幼児ふれあい体験事業」を通じて、高校生に育児の実体験や当事者の生の声を届けることで、育児を身近に捉える機会を提供し、子供を産み育てたいと考える場を設定してきた。体験後の高校生からは育児に対する肯定的な思いを聞くことができた一方で、市の婚姻数や出生数は伸び悩む状況である。 本市は2つの中核市に隣接する市であるため、少子化対策の施策次第では子育て世帯を呼び込める立地条件を兼ねそろえているので、事業を継続・拡大し気運醸成を図る。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場の提供と合わせて、参加者の自己理解を深め、相手とのコミュニケーションスキルを学ぶ機会を提供し、自分らしく無理のない恋愛を通して継続的な関係構築を支援するもの。			
個別事業の内容	番号	項目	内容		
	1	婚活支援窓口における県事業と連動した事業の展開	県市で実施する婚活支援の取組がより効果的なものとなるよう次の取組を行う。 ・市のイベントと連動した県のお見合いシステムの登録促進 ・県セミナーと連動した市の交際・結婚支援事業の企画運営 ・県と連携した婚活システムサポーター・縁結び隊の掘り起こし、要請、スキルアップ講座の周知 ・長崎県婚活サポート官民連携協議会へ参加 <市の役割> ・県お見合いシステムの周知広報と登録受付 ・県事業への企画提案 ・県事業と連動した婚活支援事業の企画、イベント・セミナー等の開催 ・県と連携した婚活サポーター研修の実施、制度の運用 ・広報紙・市公式SNS・ケーブルテレビ等の広報枠を活用した情報発信 <県の役割> ・県の婚活サポートセンターを通じた市主催の婚活イベントの周知(SNS、テレビCM、応援宣言企業への情報提供等) ・県の婚活サポートセンターが有するノウハウを生かし、市が行う婚活イベントへの助言や、サポーターの派遣(市の希望に応じて) ・周知やサポーター派遣にかかる費用等は県のサポートセンター運営費(県個票②)から支出		
	2	婚活イベント・スキルアップセミナーの開催	結婚活動を行う独身男女の出会いの場を作るだけでなく、自分への向き合い方、表現方法を醸成し、自分らしく無理のないコミュニケーション力を学ぶための場「恋愛の学校」を通し、結婚に対する意識向上と婚姻数増加を図る。 『西海市婚活プロジェクト推進事業「恋愛の学校2026」業務委託』 ①講座の実施(企画、運営) 恋愛の学校における事業内容を企画し、時間割を調整のうえ、事業を実施する。 …実施回数6回 ②参加者を増やすこと、興味を持ってもらうためのPR周知を徹底する。 …SNSを活用した周知、PR ③参加者同士の交流を深め、イベント後も参加者同士の交際、成婚につながるようなフォローアップの取組みの実施。 …委託期間中随時 ○周知・広報について ・チラシ配布、市ホームページ、SNS(Instagram、エックス(旧 ツイッター)、フェイスブック、ラインなど)		
	＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞				

令和7年度においては、市が主体となり、講師派遣により事業を実施したが、令和8年度においては業務委託として実施予定としており、事業者による第三者的視点や工夫を加えることで、より参加者の満足度向上へつなげる。